古関ウイの初々しい奉仕

こぜきあういのういういしいごほうし

Kozeki Ui's innocent service

Presents by sugar coat:

R-18
for
Adult Only

え…!?

ぽた

先生が……

三日もシャーレに来てない……？

そーなんですよ

図書室は先生のオフィスの近くなのに最近見ないと思ったら…

あの過労死寸前まで働き詰めの先生が珍しいですよね

……もしかしてあの時の怪我のせいで……

？

あの時の怪我…？ですか？

実は……

えっと…
確かこの辺りに
あの子と同じ版が…

あ、いましたね…

うーん…
この子の綴じは
やっぱり
弱ってますね……

補修リストに
書き足して……

あッ!?

ふぅ…
やっと一区切りです
そろそろ休憩を……

どん

……あれ？
あまり痛みが…

先生っ!?

ウイ…
怪我はない？

わ、私は大丈夫
なのですが…
先生の方こそ
大丈夫
でしょうか…！

うん私は
大丈夫大丈夫

先生の大丈夫は
当てにならないの
ですが……

ははは、それよりごめん
勝手に入って
めずらしく鍵が
空いてたから…
でもタイミング
よかったね

私としたことが
脚立から落ちるなんて…
面目ありません……
でもお陰で助かりました
ありがとう…ございます…

…っ
ズキッ
！
先生…っ
やはりどこか痛めて…
あ、いや
ちょっと手首
捻っただけだよ
これくらい
すぐ良くなるさ
そ…
そうでしょうか…
あ、そうそう
今日はウイに借りてた
この子を返しにきたんだった
さすがウイだね
私の読みたかったものに
ぴったりだった
それは
良かったです…
っと…まだ仕事が
あるから戻らないと
感想とかまた今度話そう
…あっ
バタ
せんせ……
……と
こういうことが
あって……

なぁるほど…
確かに手の怪我となると
仕事もままならない
でしょうしね

仕事どころか
私生活もかなり
不便なのでは……

先生…
大丈夫でしょうか…

うー…

うーん…

あ

お世話しに
行けばいいんですよ！

委員長が!!

ラぇ…

ラぇぇぇぇ!?

303

ここが先生の家……

念の為モモトークで連絡はしましたが急に来て良かったんでしょうか……

先生

また気軽に遊びに行くね

あの……

今から、先生のご自宅にお伺いしても良いでしょうか？

住所は一応、シャーレ本部の方に登録済みです

確かに……

ここに来たのはシミコに言われたから……

でも――

先生がお休みしている原因が私にあるのなら……

ピタ

ピタ

ピタ

ピタ

やらなきゃいけないことがあるんです

ガチャ

ウイ…！

よく来たね
古書館からだと結構
遠かったでしょ
とりあえずあがって

は…はい
お邪魔します…

普段滅多に
帰らないのもあって
本当になにもなくて
申し訳ないけど…

いえ
そんな…

髪が伸びてる…

あと……
ちょっと訳あって…
返信できなくて
ごめん…

訳…ですか？

……あ

それって…
手が……

じっ

先生…っ

ダッ

少々バスルーム
お借りします…！

えっバスr…!?
ウイ…!?

お…
お待たせしました…

ぎゅっ

ウ…

ウワイ…!?

なんか大荷物
だなと思ってたけど
まさかメイド服を
持ってきて
くれてたなんて…

違うんです…っ！
これはあの…

シミコが…！

お世話しにいくなら
メイド服を
着ちゃいましょう！

えぁっ!?

ぱき
てき

先生絶対
喜びますからっ

先にヘアアレンジ
しといちゃいますね

ちょ…

とか言って
無理やり持たされて…

…？
先生？
やはり変で…

せ…

先生!?

ごめん…
お世話してくれるって
気持ちが嬉しいし

あの古書館から
出たがらないウイが
わざわざ私の家まで
来てくれたことも
嬉しいし…

なによりめちゃくちゃ
可愛いくて…つい…

な…
泣くほどですか…

その…

先生のお怪我……
私を助け時のですよね

そんな…
ウイのせいじゃないよ
私の受け身がうまく
取れなかったせいで…

でもあの先生が
お仕事休むくらい
ですし…

だからその……

うまく出来るか
わかりませんが…

せめて今日だけは
私にお世話…
させてください

……

そこは
見ないで…!!

（数時間後――――）

なん…って動き
づらいんですか…

メイド服って……

はー

はー

これを美徳と讃えていた
時代があったなんて…
皮肉にも程がありますね……

でもメイド姿で
動き回るウイ
すごく可愛かったよ

へあっ!?
そ…そんなこと…
だいたい"可愛い"なんて労働の対価になりませんから…!
ふふ
ウイ照れてる
うぅ…
ああもう…っ
3、う…
…それで
次は何をしましょうか
いやもう十分色々やってもらったからウイも休んで
せ…先生の身体お拭き……しましょうか…?
だって先生…怪我のせいでシャワーも浴びれてないんじゃないでしょうか…
人のこと言えませんが……
う…まぁはい……
す…
それならやはり…私の役目です
えっ
それにこれは私にとって償い…なんです

っ、償い…？

そんな…大袈裟な…

ウイ…私はそんな…

大袈裟じゃありません…っ本当に私の不注意で先生を……

…自分が許せないんです

だから…こうしてお世話することで…

“これで償えた”って思いたくて……でも……

私は他に…何ができるんでしょう…

ぎゅ…

先生…これは…

…え？

あっ

いやこれはその…っ

こんな至近距離でウイに身体拭いてもらってたから…

っい……

まったく…こっちのお世話も必要だなんて…

仕方ない先生ですね…

!?

せっかくこのような姿なので言い方も変えましょうか…

ぐいっ

う…ウイ…！

こんな…感じで
あってますか…？

まずやって
欲しいことが
「これ」だなんて…

くちっ♡

人間の欲望の優先順位は
常識では測れませんね…

くちっ♡

くちっ♡

うん
上手だよウイ…っ

ぐいっ

ぐいっ

まぁ…
先生が気持ちいいなら
嬉しいですが…

ぐいっ

ぐいっ

ぐいっ

あ…先生のにおい…
どろ…
！
ごめん出っ…！
ぷっ
頭から…
足先まで
自分の境界が曖昧になる……
先生の証でどろどろになって…
熱くて…
ご、ごめんありがとうウイ…気持ちよかっ…
まだ…です
でも…もっと
ぷちっ

私という輪郭を

境界を

今度は私の中で…

ご奉仕させてください…

先生

先生で…塗りつぶして欲しいです

ウイ…っ
まだ触ってないのに
こんな濡れて…

先端が触れただけで
熱くて溶けそう…

ぴくぴくぴくぴく

擦れて…内側を
無理やり
広げられて…

う、受け入れを…っ

お…奥まで
入りまし…たっ…

お腹の奥が
押し上げられる…っ

ぷっ♡

は…はいっ
だからもういつでも…

ぬぷぷぷ…♡

んんっ…！

ぬぷぷぷ…♡

ぬぷっ

ウイの中…
相変わらず
熱くて狭いね

ん…あ…っ

ぐい

ウィ…動くよ

ま…待ってください

先生は怪我…されてますし…

ただ横に…なってればいいので…

ぐるるる

私が…

動きます…から…っ

どちゅっ

なので…

最後まで…私に…

ぱんっぱんっ

ウイ…大丈夫？

だ…だいじょうぶ…です…

少し休憩すれば…

ぜー…

はー

はー

はー…

大動じ…自分から動くのがこんなに大変だなんて…

ぴっ!!

ぺしっ

あ♡

せ…せんせ…そこは…！

だっだめです…っ

ぱちゅ♡

ぱちゅ♡

ぱちゅ♡

ぺたん…
はーい♡
はーい♡
はーい♡
ぐぱぁ
ぶるんっ
すみません…先生を気持ちよくするつもりだったのに…
はーい♡
はーい♡
先に私が…
ふふ
じゃあお仕置きしないとね
とんっ
…？
じゅぷっ
それ…深っ…深いです…っ
先に感じた分奥までしっかり刻んであげるよ
せん…せ…ひぁあ…っ！
ずぷぷぷ

ウイ…せっかくだしお願いしてもいいかな

ふぇ…な、なんでしょう…

ご主人様…って呼んでほしい

……っ!?

……ご

ご主人…さま…

……!?

な、なんで…ただ言葉を発しただけなのに……っ

ぴくっ♡

びくっ♡

あっ♡

ごしゃじん…さま♡

ほらもっとゆんでみて

あっ♡

どぷっ♡どくっ♡どぷっ♡

喉の奥から震えが広がって…からだが熱くなって……

あっ♡
ん♡
パン♡
パン♡
パンッ♡
パンッ♡
あ♡
頭では…
ただの呼称だと
理解してるのに…

ん♡あ♡
やミ♡あっ♡
ぐちゅ♡ぐちゅ
言葉が…
そのまま快感に
変わっていく…っ
は♡
ご主人さま♡
ご主人さま♡
パン♡
好きだよ
ウイ…っ
は…♡
は…♡
わたし…
も…っ
しゅぷ♡
ちゅぷ♡

ずぷぷぷ…
好きです…
ごしゅじん
さま…っ♡
ずちッ♡
ぐちゅ♡
あッ♡♡

もうイくよ…！

膣内でいいの？

はい…っ♡

あ♡

あっ♡

ぱちゅ♡

奉仕とか償いとか
都合のいい
言い訳でした…

ずちゅ♡

どちゅ♡

どちゅ♡

たくさん…
注いでください…っ♡

は♡

は♡

膣内に…
お願いします…！♡

あ♡

私は
初めから…

ドピュッ

私のすべてを
捧げたかったんです

はぁ…あッ♡

びくんっ♡

びくんっ♡

おまんこ

しょぼくれちゃ…♡

[redacted]

どくどく♡

ぐぐっ♡
ぼちゃ
ぐぐっ♡
ぐぐっ♡
だからすみません…
どぷっ
はーい♡
はーい♡
はーい♡
こんなの…
メイド失格…ですね……

…先生
怪我が治るまで
お世話くらい
させてください

ありがとう
でもそこまで
気にしなくても…

いえ…
やらせてください

食事も着替えも
怪我の手当も…
それと…

それと、

夜のお相手も？

……!!

そ…っ

ママママ

それはお世話に
入りません……!!

えー？

fin♡

あとがき

この度は「古関ウイの初々しいご奉仕」をお手にとっていただき、
ありがとうございました！
ウイ本としては２冊目になります。

今回は「ウイが主導の話が描きたい」と思って始めたのですが
気づけば結局いつも通り翻弄されるウイになってしまいましたね…
それと、先生が休んだ理由のもう少し詳しい説明や、
ウイがご飯作って食べさせてくれるシーン、
フェラからの顔射などネーム段階ではあったのですが
ページ数の都合上泣く泣くカットになりました。

色々反省点はありますが、タイツ足コキやタイツ履いたままのえっちなど
描けてとても楽しかったです！タイツはいいぞ

それと今回は表紙、裏表紙デザインを柊椋さんにお願いしました！
ざっくりした要望をすぐに形にしてくださり、ウイらしさもしっかり
盛り込んでいただけて感謝です…ありがとうございました！

また常にそばで支えてくれたりの相談にのってくれた彗花さんにも
心から感謝しています。いつもありがとう！

ウイちゃんで描きたい話はまだあるので、次もまたウイ本予定です。
ただ最近ワイルドハントの子達も気になってるので…そっちも描きたい…

ともあれこれからもお付き合いいただけると嬉しいです。
読んでくださって、本当にありがとうございました！

『古関ウイの初々しいご奉仕』』

発行日：2025年10月5日（せんせーのアーカイブ14）

発行：sugar coat:
著者：ざらめ
X（旧Twitter）：@dragee_fu
pixiv：90946260

印刷：有限会社 トム出版さま

本書は個人の趣味による二次創作物であり、原作・関係各社とは一切関係ありません。
18歳未満の方の閲覧・購入を固く禁じます。
無断転載・無断アップロード・複製・インターネット上への公開等を禁じます。

古関ウイの初々しいご奉仕

こせきういのういういしいごほうし

Kozeki Ui's innocent service

Presents by sugar coat:

Blue Archive Unofficial book